

秋季企画展

みんなおいでん!
東三河の
普門寺さん

主 催：龍谷大学 龍谷ミュージアム、京都新聞、中日新聞社
共 催：船形山 普門寺
特別協力：浄土真宗本願寺派、本願寺
後 援：京都府、愛知県、京都市、豊橋市、京都府教育委員会、愛知県教育委員会、京都市教育委員会、
豊橋市教育委員会、(公社)京都府観光連盟、(公社)京都府観光協会、NHK京都放送局、KBS京都、エフエム京都
協 力：龍谷大学親和会、龍谷大学校友会

《凡 例》
・会場の作品番号は、展示会場の順序とは一致しませんが、本展図録の番号とは一致します。
・記号●は国宝、◎は重要文化財、○は愛知県指定有形文化財、□は豊橋市指定有形文化財を示します。
・作品の状態、その他やむを得ぬ事情により展示作品や展示期間を変更する場合があります。
・会期中、一部の作品は展示替えを行います。

前期：2026年 9月19日（土）～10月18日（日）
後期：2026年10月20日（火）～11月23日（月・祝）

番号	指定	名称	作者	制作年代	所蔵者	展示期間
プロローグ						
1		普門寺梧桐岡院縁起(普門寺縁起)		室町・天文3年(1534)	普門寺	
エピソード 1 ゴールデン・エイジ・オブ・普門寺						
2		元々堂・元堂址出土遺物 (墨書土器[山茶碗]・組合式五輪塔残欠)		平安時代後期～鎌倉時代	豊橋市教育委員会	
3	◎	経筒(第一経塚出土)	伴成恒 作	平安後期・久寿3年(1156)	普門寺	
4		経筒	伴成恒 作	平安後期・久寿3年(1156)	北鎌倉古民家 ミュージアム	
5		経筒	伴成恒 作	平安後期・久寿2年(1155)	豊橋市美術館	
6		経容器(第一経塚出土)		平安時代後期	普門寺	
7		経容器(第二経塚出土)		平安時代後期	普門寺	
8	◎	瑞花双鳥鏡(第二経塚出土)		平安時代後期	普門寺	
9	◎	阿弥陀如来坐像		平安時代後期	普門寺	
10	◎	伝釈迦如来坐像		平安時代後期	普門寺	
11	◎	四天王立像のうち 伝増長天・伝広目天立像		平安時代後期	普門寺	
12		菩薩形立像残欠		平安時代後期	普門寺	
13		神将形立像残欠および邪鬼		平安時代後期	普門寺	
14		大般若經 卷第二百二十二・三百六十六・五百九十六	明伊 筆	平安後期・大治2年(1127)	普門寺	前期： 卷第二百二十二・三百六十六 後期：卷第五百九十六
15	○	僧永意起請木札		平安後期・永暦2年(1161)	普門寺	
16	○	僧永意起請写	昶深 筆	江戸・延宝7年(1679)	普門寺	
エピソード 2 武士の世と普門寺						
17	○	不動明王二童子立像		平安時代後期	普門寺	
18		釣燈籠		室町・弘治3年(1557)	普門寺	
19		鐙		室町時代	普門寺	
20	□	阿弥陀如来坐像		鎌倉時代	普門寺	
21	●	忍空受鋤阿状		鎌倉・嘉元2年(1304)	神奈川・称名寺 (神奈川県立 金沢文庫管理)	

22	○ 普門寺四至注文写木札	鎌倉・正中2年(1325)	普門寺	
23	○ 普門寺四至注文写	南北朝・応安元年(1368)	普門寺	
24	○ 三界万霊供養木札	南北朝・暦応元年(1338)	普門寺	
25	本尊等造立木札	室町・天文11年(1542)	普門寺	
26	大黒天立像	室町・天文11年(1542)	普門寺	
27	今川義元判物	室町・天文18年(1549)	普門寺	前期
28	今川義元判物	室町・天文24年(1555)	普門寺	後期
29	今川氏真朱印状写	室町・永禄4年(1561)	普門寺	前期
30	徳川家康判物	室町・永禄12年(1569)	普門寺	
31	酒井忠次制札写	桃山・天正13年(1585)	普門寺	後期
32	如来形立像	中国 明・万暦20年(1592) または26年(1598)	普門寺	
エピソード3 普門寺リバイバル！				
33	普門寺梧桐岡院縁起(普門寺由来記)	江戸時代	普門寺	前期
34	普門寺由緒等書上	江戸・寛文5年(1665)	普門寺	後期
35	参州船形山略縁起	昶遍 筆	江戸・享保17年(1732)	普門寺 後期
36	琵琶「小々波」	山田宗徧(1627～1708) 作	江戸・寛文6年(1666)	普門寺
37	不動堂造立棟札	江戸・寛文4年(1664)	普門寺	
38	本堂再興棟札	昶深 筆	江戸・元禄6年(1693)	普門寺
39	本堂并玉殿造立木札	江戸・元禄6年(1693)	普門寺	
40	地藏菩薩・十王・司命司録・ 奪衣婆坐像および業秤・檀拏幢	江戸・天和2年(1682)	普門寺	
41	十王像造立棟札写	江戸時代	普門寺	
42	大般若経(黄檗版) 卷第二十二・五十三・二百十八・二百五十	江戸時代	普門寺	前期： 卷第二十二・二百十八 後期： 卷第五十三・二百五十
43	如意	江戸時代	普門寺	
44	蓮池文透彫華鬘	江戸・貞享2年(1685)	普門寺	
45	普門寺境内指図	江戸・寛政2年(1790)	普門寺	
46	三河国渥美郡船形山普門密寺略図版木	版木：中のや新蔵 作 原画：小田切春江(1810～88)筆	江戸・安政元年(1854)	普門寺
47	八稜形擬鏡	江戸時代	普門寺	
48	十種神宝のうち羸津鏡、邊津鏡、蛇比礼	江戸時代	普門寺	
エピソード4				
49	船形山開基以来代々忌日記	江戸～昭和時代	普門寺	頁替え



第1部 アジアの仏教（2階展示室）

▶No.	▶名称	▶出土地・採取地	▶時代	▶材質	▶員数	▶所蔵	▶大谷探検隊 関連資料
第1章 仏教とは							
1	仏立像	ガンダーラ	2～3世紀	片岩	1軀	龍谷大学 (穂月明氏寄贈)	
2	仏坐像	ハッダ	4～5世紀	ストウツコ	1軀	龍谷大学	
3	菩薩立像	ガンダーラ	2～3世紀	片岩	1軀	龍谷大学 (穂月明氏寄贈)	
4	四面仏坐像	マトゥラー	2世紀	砂岩	1箇	龍谷大学 (穂月明氏寄贈)	
5	仏坐像（藤谷晃道関連資料）	サールナート	6～7世紀	砂岩	1基	龍谷大学	
6	仏立像	ミャンマー	11～12世紀	銅造鍍金	1軀	龍谷大学 (山口 等寛寺寄贈)	
7	観音菩薩立像	カンボジア	12～13世紀	銅造鍍金	1軀	龍谷大学 (山口 等寛寺寄贈)	
8	白ターラー菩薩坐像	チベット	18～19世紀	銅造鍍金	1軀		
9	仏頭部	ガンダーラ (伝タルベラ)	4～5世紀	ストウツコ	1箇	龍谷大学	
10	奉献仏塔（藤谷晃道関連資料）	ボードガヤー	11世紀	石造	1基	龍谷大学	
第2章 釈尊の教えとその継承							
11	アショーカ王碑文拓本 石柱法勅第6章	ラウリヤー・ ナンダンガリ	前3世紀	紙本拓本	1枚	龍谷大学	
12	摩訶僧祇律（嘉興蔵）	中国	明・万曆17年（1589） 開版	紙本墨摺	1帖	龍谷大学	
13	雑阿含經 卷第二十九		平安時代後期～鎌倉時代 12～13世紀	紺紙金字	1巻		
14	金光明最勝王經 卷第五	敦煌	9世紀	紙本墨書	1巻	龍谷大学	
15	サムット・コーイ	タイ	19世紀頃	経冊： 紙本墨書、彩色 経函：木造、 漆塗り、金泥ほか	1式	龍谷大学	
16	三衣および鉢	タイ	現代		1式	龍谷大学	
第3章 大乘仏教とガンダーラ・西域							
17	仏伝浮彫「托胎霊夢・占夢」	スワート	1～3世紀	片岩	1面	龍谷大学 (福岡 伯林寺寄贈)	
18	仏伝浮彫「誕生」	ガンダーラ	2～3世紀	片岩	1面	龍谷大学 (穂月明氏寄贈)	
19	仏伝浮彫「灌水・御者と愛馬の誕生」	ガンダーラ	2～3世紀	片岩	1面	龍谷大学	
20	仏伝浮彫「樹下観耕」	ガンダーラ	2～3世紀	片岩	1面	龍谷大学	
21	仏伝浮彫「出城・衣服交換」	ガンダーラ	2～3世紀	片岩	1面	伊賀市	
22	仏伝浮彫「マーラの誘惑・降魔成道・ 初転法輪」	ガンダーラ	2～3世紀	片岩	1面	龍谷大学 (穂月明氏寄贈)	

23	仏伝浮彫「三迦葉の帰仏」	ガンダーラ	2～3世紀	片岩	1面	龍谷大学 (個人寄贈)	
24	仏伝浮彫「涅槃」	ガンダーラ	2～3世紀	片岩	1面		
25	仏伝浮彫「舍利八分・運搬・起塔」	ガンダーラ	2～3世紀	片岩	1面		
26	「燃灯仏授記」浮彫	ガンダーラ	2～3世紀	片岩	1面	龍谷大学 (穂月明氏寄贈)	
27	ガンダーラ語碑文断片	伝スワート	後29/30年	片岩	1箇	龍谷大学 (栗田功氏寄贈)	
28	舍利容器	伝スワート西部	後31/32年	片岩	1箇	龍谷大学 (栗田功氏寄贈)	
29	弥勒菩薩說法図	ガンダーラ	2～4世紀	片岩	1面	龍谷大学 (福岡 伯林寺寄贈)	
30	菩薩半跏思惟像	ガンダーラ	3～4世紀	片岩	1軀		
31	仏頭部（複製）	原品：コートン	原品：3世紀頃	原品：青銅鍍金	1箇	原品：東京国立博物館	
32	蓮華中仏坐像	カダリク（コートン）	5～7世紀	石膏	1箇	龍谷大学	
33	菩薩頭部	カラシャル	5～6世紀	塑造	1箇	龍谷大学	
34	舍利容器（複製）	原品：クチャ	原品：7～8世紀	原品：木造麻布貼彩色	1合	原品：東京国立博物館	
35	ドローナ像壁画（複製）	原品：キジル第224窟	原品：7世紀	原品：土壁彩色	1面	原品：東京国立博物館	
第4章 中国の仏教							
36	揺銭樹	中国	2～3世紀	銅造	1組	龍谷大学 (山口 等覚寺寄贈)	
37	如来三尊像	中国	北魏・正光6年（525）	石造	1基	伊賀市	



第2部 日本の仏教（2階展示室）

▶No. ▶名称 ▶作者等 ▶時代 ▶材質 ▶員数 ▶所蔵 ▶展示期間

第1章 仏教伝来

1	聖徳太子孝養像	准如(1577～1630) 裏書	江戸・元和2年(1616)	絹本着色	1幅	富山 勝興寺	前期
2	聖徳太子六侍者像	加賀守理円 筆	室町・応永22年(1415)	絹本着色	1幅	岐阜 信浄寺	後期
3	四天王寺瓦		飛鳥～奈良時代		2箇	大阪 四天王寺	
4	金銅 阿弥陀如来立像（善光寺式）		鎌倉時代		1軀	龍谷大学	
5	金銅 観音菩薩立像（善光寺式）		鎌倉時代		1軀	龍谷大学	
6	金銅 観音菩薩立像（善光寺式）		鎌倉時代		1軀	龍谷大学	

第2章 国家と仏教

7	金銅 阿弥陀如来坐像		平安時代後期～鎌倉時代		1軀	龍谷大学	
8	木造 阿弥陀如来坐像		鎌倉時代		1軀	京都 明境神社	
9	銅 孔雀文磬		室町・応永20年(1413)		1面	京都 成相寺	
10	大智度論 卷第八十四		奈良・天平6年(734)	紙本墨書	1巻	奈良 唐招提寺	
11	木造 帝釈天立像		平安時代前期		1軀	奈良 唐招提寺	
12	不動明王二童子像		室町時代	絹本着色	1幅	京都 永観堂禅林寺	前期
13	不動明王三十六童子像		南北朝時代	絹本着色	1幅	龍谷大学 (穂月明氏寄贈)	後期
14	十二天図像のうち 羅刹天像		鎌倉時代	紙本白描	1幅		前期
15	十二天図像のうち 焰摩天像		鎌倉時代	紙本白描	1幅		後期

第3章 仏教文化の円熟と日本的展開

16	絵因果経		江戸時代	紙本着色	1巻	龍谷大学	
17	仏像雛型 (清凉寺式釈迦如来胸像・金剛力士立像)		江戸時代	木造	3軀		